

2023年5月31日

利用者様 各位

株式会社 NTT データ四国
第二ビジネス事業部
営業企画統括部
決済ビジネス営業部

ANSER-SPC サービス終了に伴う EBNextSuite の対応に関するご案内

拝啓 ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。平素は弊社 EBNextSuite (EBNext2DX、EBNext2、EBNext2 資金集中ソフトの総称) に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2024 年 1 月に予定される INS 回線廃止に伴い、INS 回線の利用が前提となっていたパソコンバンキングサービス (ANSER-SPC) は 2023 年 12 月末に終了する旨、株式会社 NTT データより案内されております。EBNext Suite の利用者様にご対応いただきたい事項ならびに株式会社 NTT データからの情報提供内容について下記の通りご案内いたしますので、ご査収の程よろしくお願いいたします。

敬具

記

1. EBNext Suite の利用者様にご対応いただきたい事項

2023 年 12 月末をもって、INS 回線 (ダイヤルアップ通信) を利用した ANSER サービスは利用できなくなるため、ご利用のソフトウェアをご確認の上、下表のとおりご対応いただけますようお願いいたします。

なお、2023 年 3 月 31 日をもって新規販売終了しましたダイヤルアップ専用ソフト「EBNext Lite」のご利用者様は EBNext2DX または EBNext2 にアップグレードいただけますようお願いいたします。

ソフト名	影響対象	ご対応いただきたい事項
EBNext2DX	ダイヤルアップ通信を行う ANSER サービス ※1	VALUX-HT または VALUX-SPC への切り替え
EBNext2	同上 ※2	同上
EBNext2 資金集中ソフト	同上	同上

※1 EBNext2DX でダイヤルアップ通信を利用した全銀ファイル伝送をご利用の場合は VALUX 全銀への切り替え、または AnserDATAPORT への切り替えをご検討ください。

※2 EBNext2 でダイヤルアップ通信を利用した全銀ファイル伝送をご利用の場合は、VALUX 全銀への切り替えをご検討ください。

2. 株式会社 NTT データからの情報提供内容

本ご案内文書に加え、ANSER-SPC サービス終了に関するお知らせならびに情報提供サイト等、株式会社 NTT データからのご案内も添付いたしますので、併せてご確認ください。

① [ANSER-SPC 終了のお知らせ](#)

② 企業・自治体様による INS から後継サービスへの移行検討を円滑化・促進するための情報発信ウェブサイト [「eB サービス NAVI」のご紹介](#)

■ サイト URL : <https://eb-transformation.com/>

■ 二次元コードによるアクセス



NTTD-SHIKOKU-230510

3. EBNextSuite ホームページへの掲載について

上記ご案内につきましては、弊社 EBNextSuite ホームページに掲載予定です。

■ EBNextSuite ホームページ <https://ebnext.jp/>

■ 金融機関様向けサイト <https://ebnext.jp/member/>

4. 本件に関するお問い合わせ先

本件に関しまして、ご不明な点やご質問がございましたら下記までご連絡ください。

愛媛信用金庫
営業統括部
TEL:089-946-1205

EBNextSuite ホームページ : <https://ebnext.jp/>
(株) NTT データ四国 ホームページ : <https://www.nttdata-shikoku.co.jp/>

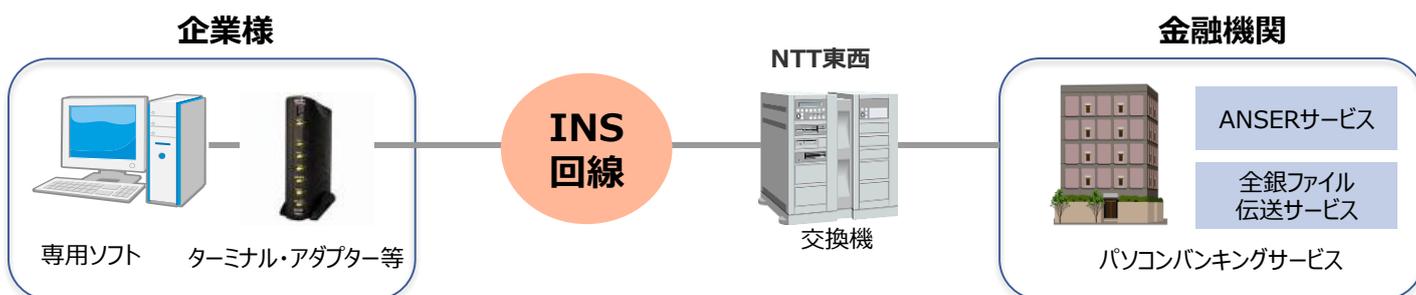
INS回線を利用した パソコンバンキングサービスが終了いたします ～ANSER-SPC終了のお知らせ～

2023年
12月末まで

INS回線を使って、金融機関と
残高照会や入出金明細照会振込/振替などの取引をしている方が対象です

ANSER-SPCとは、公衆網(電話網、INS回線)経由でパソコンから金融機関に接続し、各種銀行取引をリアルタイムに行うことができるサービスです。
INS回線廃止に伴い、INS回線の利用が前提となっていたパソコンバンキングサービス(ANSER-SPC)が2023年12月末に終了することとなりました。

■利用イメージ



INS回線終了に伴い、これまで通りの経理・会計業務を行うには
後継サービスへの移行が必要になります

移行スケジュールと企業様のご対応事項3STEP

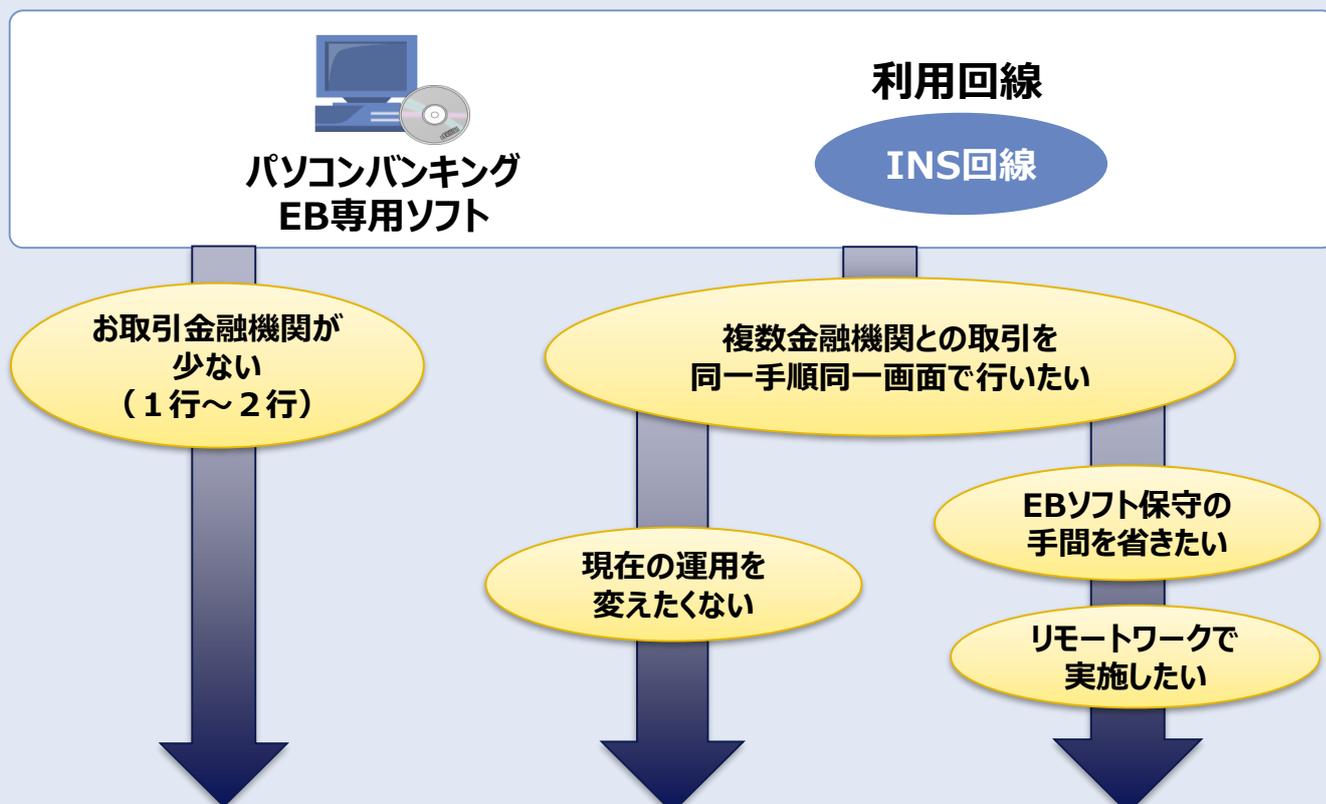
2023.12末
ANSER-SPC
終了

内容		2023年	2024年
移行スケジュール		ANSER-SPC	
		INS回線	
企業様のご対応 3STEP	1.後継サービスのお申込	お申込み ※IBに切り替える場合、各金融機関様のHPからお申入ください。	
	2.EB契約の変更の届出	届け出の提出	
	3.後継サービス利用開始	新サービス疎通確認後、旧契約の解約	

ご利用される後続サービスによっては、回線・ソフト等の変更が必要となる場合があります
変更の手続き等の期間を考慮し、余裕をもったスケジュールでのご計画をお願いします

現在の利用環境および後継サービスに対するご要望に応じて、
以下の3パターンから最適な後継サービスをご選択ください！

現在



移行後



後継サービスの詳細はこちらのHPからご確認ください！

ANSER-SPC移行



<https://eb-transformation.com/spc-valux>

VALUX



<https://valux.ne.jp/index.html>

BizHawkEye



<https://www.bizhawkeye.ne.jp/index.html>

INSデジタル通信モード終了に伴う後継サービスへの移行を促進するための情報発信

eBサービスNAVIのご紹介

<https://eb-transformation.com/>

2023年5月

株式会社NTTデータ 第三金融事業本部 e-ビジネス事業部

NTT DATA
Trusted Global Innovator



1. 移行を促進するための情報発信ウェブサイトの開設

企業・自治体様によるINSから後継サービスへの移行検討を円滑化・促進するための情報発信ウェブサイトを開設しました。

「eBサービスNAVI」

<https://eb-transformation.com/>

- **INSデジタル通信モード終了に関する正しい情報**
 - ✓ NTT東西による案内情報
 - ✓ NTT東西の提供するINS補完策のリスク
- **INS終了間際の混雑を見すえた早期切替の注意喚起**
 - ✓ 標準的なリードタイム（切替えには時間を要すること）
 - ✓ 金融機関の締め切り案内状況
- **INS後継サービスへの切替え検討を円滑にするお役立ち情報**
 - ✓ 代替サービス診断、代替サービス比較表
 - ✓ 先行企業の事例情報
 - ✓ ウェブセミナーのご案内
- **お問合せ窓口の連絡先情報**

※順次、コンテンツを追加掲載・改善することを予定しています。



アクセス方法

QRコードでのアクセス



NTTD-SHIKOKU-230510

Web検索でのアクセス



「eBサービスNAVI」と検索すると
一番上に表示されます

2. 掲載コンテンツ例

後継サービスへの切替えに対する**問題意識を高めていただくための情報**や、切替えのための**アクションを円滑にするための情報**、さらには、一部**後継サービスのWeb申込へ誘導するメニュー**を掲載しています。

2024年1月以降の決済リスクについて

- ✓ 2024年1月に、NTT東西の提供するINSネットデジタル通信モードが終了します。
- ✓ 2023年12月までに適切な後継サービスへの切替えがお済みでない場合、翌1月以降に金融機関へのお振り込みがエラーとなることや、金融機関とのデータ授受に要する時間が長くなり、期できなくなるなど、貴社の**日常の経理業務に支障を及ぼす可能性があります**。
- ✓ このように、従来どおりのサービス品質が維持できなくなることから、**全国の金融伴うサービスの提供を2023年12月までに終了する予定を**発表しており、貴社が現状が使えなくなる可能性もあります。
- ✓ これら**影響が貴社に及んだ場合、貴社の自己責任として扱われますので注意が必要**です。
- ✓ このように、INSデジタル通信モードは、**単なる回線の問題ではなく、企業の経営**に直結する問題です。
- ✓ そのため、適切な後継サービスへの**早期切替えが必要**です。

後継サービスに移行しないこと、できないことがもたらす**経営リスク**

貴社に適した代替サービスをいまずく診断！



自社に適した後継サービスの**診断(判定支援)**

代替サービス比較表

	A	B	C	D	E
代替サービス					
特徴					
こんな方に					

複数存在する後継サービスの相違点などの**比較情報**

3. お客様にご案内のうえご利用ください

貴社お客さまへの移行のご案内やコミュニケーションにて、eBサービスNAVIをお役立てください。

ご利用例

- eBサービスNAVIのコンテンツを貴社と顧客企業さままで共有し、これらを**共通の認識**として移行のための対話を展開いただく
- eBサービスNAVIのリンクを**貴社ホームページに掲載**し周知いただく

期待される効果

今後迎える対応ピークへの対策として

- **貴社への直接的な問い合わせ数の低減**（対応負担の軽減）
- **人的コミュニケーションへの注力**（QA対応や導入案内の総合的な質の向上）

アクセス方法

「eBサービスNAVI」

<https://eb-transformation.com/>

QRコードでのアクセス

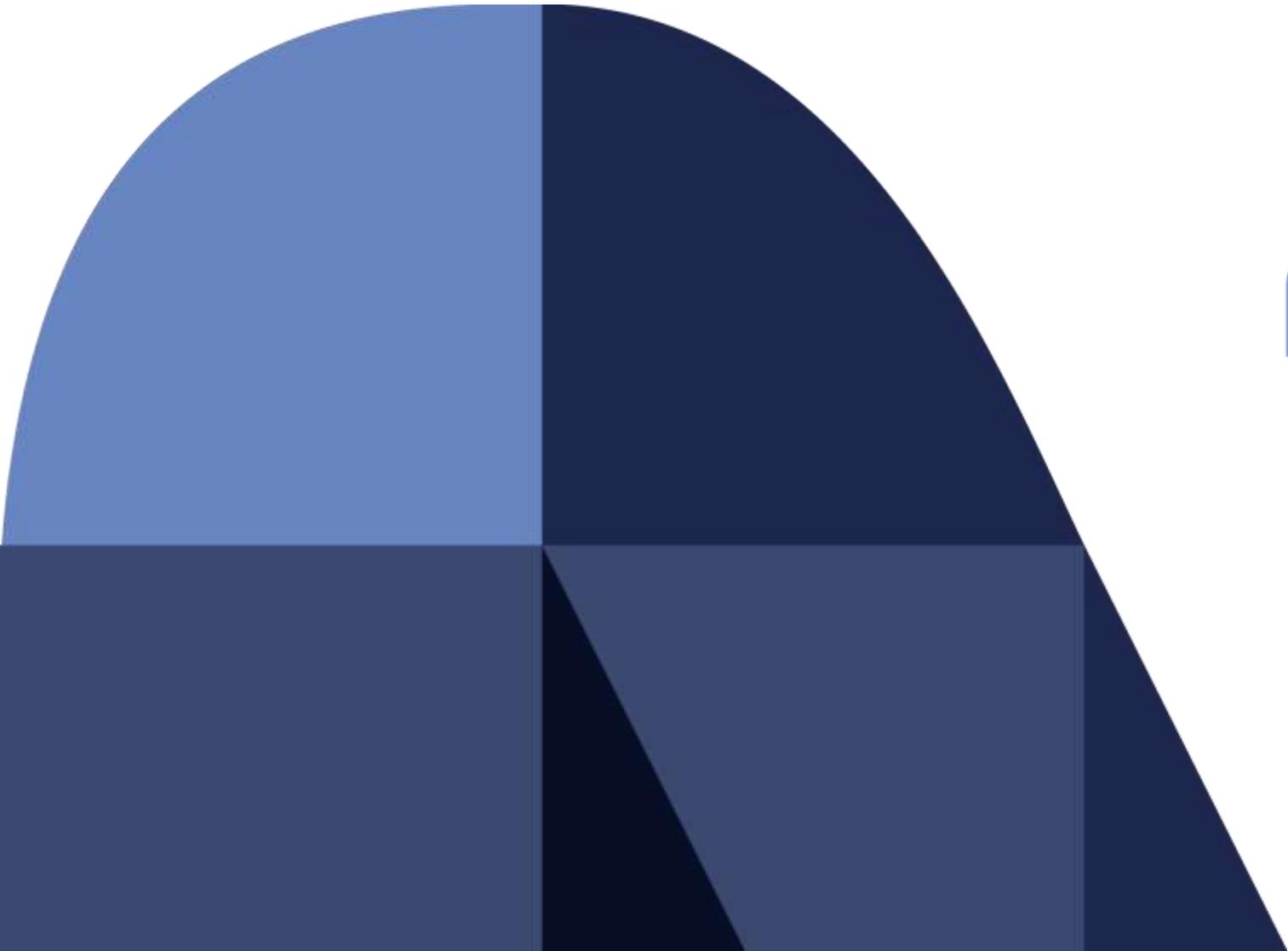


NTTD-SHIKOKU-230510

Web検索でのアクセス



「eBサービスNAVI」と検索すると一番上に表示されます



NTT DATA
Trusted Global Innovator